

インドネシア株ファンド

運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2020年4月27日)

(作成対象期間 2019年5月25日～2020年4月27日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドネシアの株式に投資し、信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	約9年11カ月間（2010年5月27日～2020年4月27日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	1. インドネシアの金融商品取引所上場株式 および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。） 2. インドネシア企業のDR（預託証券）
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ジャカルタ総合指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6 期末 (2016年 5 月24日)	9,331	0	△ 21.2	14,539	△ 22.3	95.0	—	252
7 期末 (2017年 5 月24日)	11,094	100	20.0	18,431	26.8	96.0	—	257
8 期末 (2018年 5 月24日)	10,163	0	△ 8.4	17,094	△ 7.3	89.8	—	208
9 期末 (2019年 5 月24日)	10,210	0	0.5	17,348	1.5	91.6	—	179
償 還 (2020年 4 月27日)	5,660.39	—	△ 44.6	11,909	△ 31.4	—	—	82

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ジャカルタ総合指数 (円換算) は、ジャカルタ総合指数 (インドネシア・ルピアベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

※ジャカルタ総合指数に関するすべての権利は、インドネシア証券取引所が所有しています。インドネシア証券取引所は、ジャカルタ総合指数をベンチマークとする金融商品について、何ら保証するものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

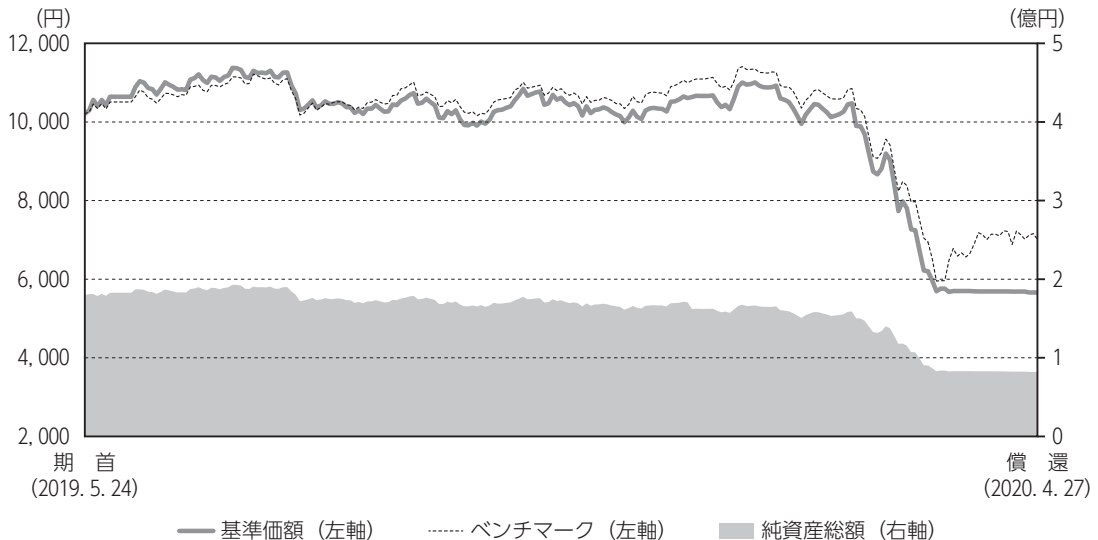
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*ベンチマークはジャカルタ総合指数（円換算）です。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：5,660円39銭（既払分配金4,600円）

騰落率：△20.9%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

インドネシア株式に投資した結果、基準価額は下落しました。インドネシア株式市況が内需を中心としたインドネシア経済の力強い成長などから上昇したことはプラス要因となりました。一方で、インドネシア・ルピアが新型コロナウイルスの感染拡大などにより対円で下落（円高）したことはマイナス要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

インドネシア株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		ジャカルタ総合指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2019年 5月24日	円	%		%	%	%
	10,210	—	17,348	—	91.6	—
5月末	10,425	2.1	17,554	1.2	94.8	—
6月末	11,078	8.5	18,509	6.7	95.3	—
7月末	11,258	10.3	18,821	8.5	95.6	—
8月末	10,337	1.2	17,848	2.9	95.4	—
9月末	10,196	△ 0.1	17,820	2.7	93.5	—
10月末	10,775	5.5	18,581	7.1	97.1	—
11月末	9,993	△ 2.1	17,570	1.3	94.8	—
12月末	10,677	4.6	18,920	9.1	90.2	—
2020年 1月末	10,356	1.4	18,337	5.7	96.1	—
2月末	9,210	△ 9.8	16,338	△ 5.8	97.2	—
3月末	5,698	△ 44.2	11,191	△ 35.5	—	—
(償還) 2020年 4月27日	5,660.39	△ 44.6	11,909	△ 31.4	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2010. 5. 27 ~ 2020. 4. 27)

■インドネシア株式市況

インドネシア株式市況は上昇しました。

インドネシア株式市況は、当ファンド設定時から2013年前半にかけては、欧州債務問題や世界景気の減速などが上値を抑えた一方で、内需を中心としたインドネシア経済の力強い成長が支えとなり、堅調に推移しました。2013年後半は、米国の量的緩和策の縮小観測が高まるに連れ投資家のリスク回避姿勢が強まったことやインドネシアの経常赤字拡大が嫌気され、上げ幅を縮小しました。2014年は、経常赤字が縮小したことや改革派のジョコ・ウィドド大統領の誕生などが支援材料となり上昇しましたが、2015年には、中国による事実上の通貨切下げを受けた輸出競争力の低下が懸念され、下落しました。2016年からは、インフラ（社会基盤）投資政策への期待が高まったことや世界景気の拡大基調が支援材料となり、しばらく上昇基調が続きました。2018年は、米中貿易摩擦の激化が嫌気されたほか、F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め策により新興国市場からの資金流出懸念が高まったことから、インドネシア株も軟調に推移しました。2018年後半から2020年初にかけては、米中通商協議の動向を見ながら一進一退の推移が続きましたが、信託期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により大きく下落しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアは円に対して下落しました。

インドネシア・ルピアの対円為替相場は、2012年末から2013年前半にかけて、日銀の金融緩和策により円安が進む局面もありましたが、インドネシアの経常赤字が続いたことや、2013年末以降、米国の金融政策が引き締めめに転じたことで新興国通貨が全般的に値下がりしたことから、ルピア安が進みました。2019年には、米国の利上げが一服し年後半に米国における金融政策が緩和に転じる中でやルピア高に値を戻しましたが、信託期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により、再びルピア安が進みました。

信託期間中の運用方針

主として、インドネシアの株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、中長期的にベンチマーク（ジャカルタ総合指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行います。また、経済情勢や業界動向等の分析を行うとともに、個別企業の財務状況、成長性、株価バリュエーション、流動性等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。

外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。

信託期間中のポートフォリオについて

(2010. 5. 27 ~ 2020. 4. 27)

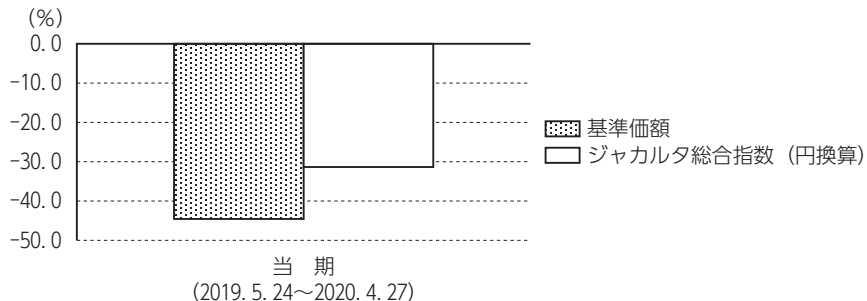
個別銘柄の株価動向を踏まえ、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。業種では、銀行を中心とした金融セクターや、消費回復により業績拡大が見込まれた一般消費財・サービスセクター、インフラ（社会基盤）投資の拡大の恩恵が見込まれるセメント大手を中心とする素材セクターを組入上位としました。個別銘柄では、貸出残高の増加が見込まれたことから、銀行のBANK RAKYAT INDONESIA PERSER（金融）やBANK CENTRAL ASIA TBK PT（金融）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当作成期中のベンチマークの騰落率は $\Delta 31.4\%$ となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は $\Delta 44.6\%$ となりました。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。

業種では、公益事業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、金融をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、BANK TABUNGAN PENSUNAN NASI（金融）などがマイナス要因となりました。



分配金について

1万口当り、第1期1,400円、第3期3,000円、第5期100円、第7期100円の収益分配を行いました。なお、第2期および第4期は経費控除後の配当等収益および売買益が計上できなかったため、第6期、第8期、第9期は基準価額の水準等を勘案して、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 5. 25～2020. 4. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	167円	1.700%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,825円です。
(投 信 会 社)	(80)	(0.809)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(80)	(0.809)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(8)	(0.081)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	49	0.499	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(49)	(0.499)	
有 価 証 券 取 引 税	18	0.183	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(18)	(0.183)	
そ の 他 費 用	83	0.841	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(82)	(0.831)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	317	3.222	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

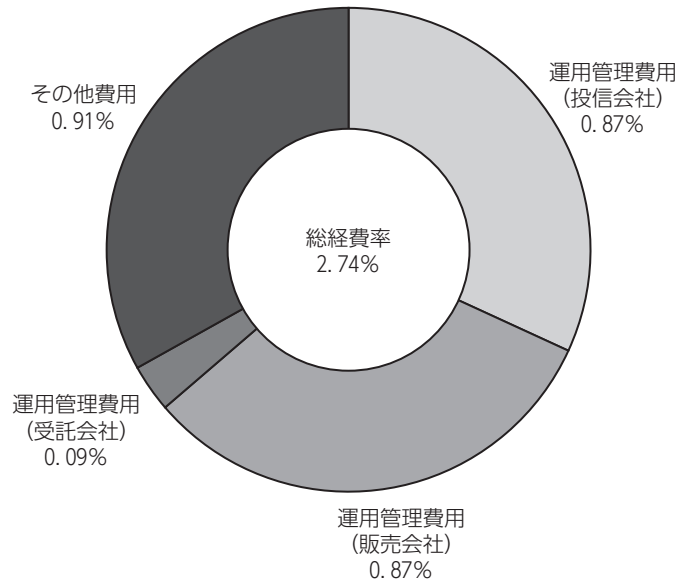
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.74%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

インドネシア株ファンド

■売買および取引の状況 株 式

(2019年5月25日から2020年4月27日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株	千インドネシア・ルピア	百株	千インドネシア・ルピア
インドネシア	38,642 (264)	8,546,014 (—)	123,883.28	22,909,783

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年5月25日から2020年4月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	231,041千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	160,918千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.43

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 株 式

(2019年5月25日から2020年4月27日まで)

買 付	当 期			売 付	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
銘 柄	千株	千円	円	銘 柄	千株	千円	円
CHAROEN POKPHAND INDONESIA PT (インドネシア)	100	5,190	51	BANK CENTRAL ASIA TBK PT (インドネシア)	74	14,517	196
BANK NEGARA INDONESIA PERSER (インドネシア)	80	4,651	58	BANK RAKYAT INDONESIA PERSER (インドネシア)	450	10,704	23
MEDIA NUSANTARA CITRA TBK PT (インドネシア)	550	4,564	8	TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER (インドネシア)	450	10,219	22
BANK TABUNGAN PENSUNAN NASI (インドネシア)	150	4,021	26	BANK TABUNGAN PENSUNAN NASI (インドネシア)	460	10,196	22
INDO TAMBANGRAYA MEGAH TBK P (インドネシア)	31	3,802	122	BANK MANDIRI PERSERO TBK PT (インドネシア)	223.026	8,247	36
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO (インドネシア)	185	3,518	19	ASTRA INTERNATIONAL TBK PT (インドネシア)	257	7,817	30
JAPFA COMFEED INDONESIA-TBK PT (インドネシア)	270	3,377	12	HM SAMPOERNA TBK PT (インドネシア)	430.05	6,995	16
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT (インドネシア)	53	3,247	61	BANK NEGARA INDONESIA PERSER (インドネシア)	165	6,566	39
ADARO ENERGY TBK PT (インドネシア)	300	2,967	9	JASA MARGA (PERSERO) TBK PT (インドネシア)	171.8	5,990	34
KALBE FARMA TBK PT (インドネシア)	230	2,944	12	MEDIA NUSANTARA CITRA TBK PT (インドネシア)	550	4,868	8

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

外国株式

銘柄	株数	業種等	期首
			株数
(インドネシア)			
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	430	素材	百株
UNILEVER INDONESIA TBK PT	106	生活必需品	
UNITED TRACTORS TBK PT	240	エネルギー	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	2,200	一般消費財・サービス	
GUDANG GARAM TBK PT	60	生活必需品	
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	590	素材	
JAPFA COMFEED INDONES-TBK PT	2,400	生活必需品	
BANK PERMATA TBK PT	5,000	金融	
MAYORA INDAH PT	3,090	生活必需品	
VALE INDONESIA TBK	1,000	素材	
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT	4,196.52	不動産	
PURADELTA LESTARI TBK PT	10,000	不動産	
HM SAMPOERNA TBK PT	4,300.5	生活必需品	
INDONESIA PONDASI RAYA TBK P	2,203	資本財・サービス	
SURYA PERTIWI TBK PT	2,464	資本財・サービス	
BANK TABUNGAN PENSUNAN NASI	3,100	金融	
SARIMELATI KENCANA PT	149	一般消費財・サービス	
MAP AKTIF ADIPERKASA PT	700	一般消費財・サービス	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	4,100	コミュニケーション・サービス	
WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT	1,500	資本財・サービス	
ACE HARDWARE INDONESIA	1,300	一般消費財・サービス	
RAMAYANA LESTARI SENTOSA TBK	4,300	一般消費財・サービス	
SELAMAT SEMPURNA PT	1,300	一般消費財・サービス	
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	850	金融	
ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	100	生活必需品	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	740	金融	
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	1,700.26	金融	
SUMMARECON AGUNG TBK PT	2,800	不動産	
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	4,500	金融	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	2,000	一般消費財・サービス	
JASA MARGA (PERSERO) TBK PT	1,318	資本財・サービス	
XL AXIATA TBK PT	1,601	コミュニケーション・サービス	
ASTRA OTOPARTS TBK PT	2,000	一般消費財・サービス	
PP PERSERO TBK PT	1,000	資本財・サービス	
PAKUWON JATI TBK PT	5,000	不動産	
WINTERMAR OFFSHORE MARINE	4,439	エネルギー	
WASKITA KARYA PERSERO TBK PT	2,200	資本財・サービス	
ファンド合計	株数	84,977.28	
	銘柄数	37銘柄	

■投資信託財産の構成

2020年4月27日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	83,080	100.0%
投資信託財産総額	83,080	100.0%

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月27日現在

項目	償還時
(A) 資産	83,080,938円
コール・ローン等	83,080,938
(B) 負債	1,068,981
未払信託報酬	1,068,831
未払利息	120
その他未払費用	30
(C) 純資産総額 (A - B)	82,011,957
元本	144,887,513
償還差損益金	△ 62,875,556
(D) 受益権総口数	144,887,513口
1万口当り償還価額 (C / D)	5,660円39銭

* 期首における元本額は176,018,461円、当作成期間中における追加設定元本額は5,312,510円、同解約元本額は36,443,458円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は5,660円39銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は62,875,556円です。

■損益の状況

当期 自 2019年5月25日 至 2020年4月27日

項目	当期
(A) 配当等収益	2,531,676円
受取配当金	2,530,566
受取利息	4,313
その他収益金	38
支払利息	△ 3,241
(B) 有価証券売買損益	△ 64,276,049
売買益	5,427,534
売買損	△ 69,703,583
(C) 信託報酬等	△ 4,033,696
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 65,778,069
(E) 前期繰越損益金	△ 14,706,398
(F) 追加信託差損益金	17,608,911
(配当等相当額)	(14,434,734)
(売買損益相当額)	(3,174,177)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 62,875,556
償還差損益金 (G)	△ 62,875,556

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：277,855円 (未監査)

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年5月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年4月27日		資産総額	83,080,938円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	1,068,981円
				純資産総額	82,011,957円
受益権口数	141,250,000口	144,887,513口	3,637,513口	受益権口数	144,887,513口
元本額	141,250,000円	144,887,513円	3,637,513円	1単位当り償還金	5,660円39銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	411,389,545	464,418,897	11,289	1,400	14.00
第2期	880,692,595	923,910,929	10,491	0	0.00
第3期	484,635,481	657,435,419	13,566	3,000	30.00
第4期	447,233,334	472,816,483	10,572	0	0.00
第5期	316,003,242	374,152,011	11,840	100	1.00
第6期	271,107,836	252,959,571	9,331	0	0.00
第7期	231,982,916	257,356,217	11,094	100	1.00
第8期	204,720,048	208,053,880	10,163	0	0.00
第9期	176,018,461	179,722,242	10,210	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ	
1万口当り償還金	5,660円39銭

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。